1. 総合受付

1) 日 時

2019年7月26日(金) 13:30~16:40

- 2) 場 所:ホテルエルセラーン大阪 3F ホワイエ
- 3) 参加登録受付方法

受付にて参加費をお支払いください。

参加費: ¥2.000

引き替えに参加名札(兼出席証明書・領収書)をお渡しします。

※会期中は、常に参加名札をご着用ください。

2. 座長・演者の先生へ

「座長・演者受付」にお越しください。

1) 座長

- ・セッション開始15分前までに、会場内右前方「次座長席」へお着きください。
- ・セッションの終了時間を厳守してください。

2) 演者

- ・発表の30分前までにPC受付(3F ホワイエ)にて発表データのチェックを行ってください。 混雑が予想されますので、PC受付が開いている時に随時、前もって行っていただきます ようご協力をお願いいたします。
- ・PC受付での発表データの修正作業は、準備進行の妨げになりますのでご遠慮ください。
- ・PC本体お持込みの方はデータ確認終了後、発表会場のPCオペレーター席までご自身で お持ちください。
- ・会場に設置されるプロジェクターは1画面となり、解像度は1024×768ピクセルです。
- ・当日は演者ご自身で演台上に設置されているキーボード及びマウスにて操作していただ きます。

【ご発表機材について】

<データをお持ち込みの方>

- ・PC(パソコン)での発表のみ可能です。プロジェクターは1台のみの使用となります。 会場ではWindowsのPowerPointをご用意致します。
 - データはWindows PowerPointのみとし、CD-R、DVD-RまたはUSBフラッシュメモリのメディアにてご持参ください(CD-RW、DVD-RWは不可)。
- ・ご発表用アプリケーションについては以下のバージョンをご用意致します。

Windows PowerPoint: 2010, 2013, 2016

- ※ Macintoshで発表データを作成される方は、ご自身のPCをお持ち込みください。
- ・フォントはOS標準で装備されているものをご使用ください。画面レイアウトの崩れを防 ぐには、下記フォントのご使用をお薦め致します。

推奨フォント/日本語の場合 MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝 推奨フォント/ 英語の場合 Century、Century Gothic

上記以外のフォントを使用した場合、文字や段落のずれ、文字化け、文字が表示されない等のトラブルが起こる可能性があります。

・動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つ為、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。

ファイル形式は、WindowsについてはWindows Media Playerで動作するファイル形式でご用意ください。(推奨:WMV)

- ※ AVIはCODECによって再生できない場合があります。
- ・動画ご使用の場合は、ご自身のPCをお持込いただくことをお薦め致します。
- ・音声は使用できません。
- ・セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。発表原稿が必要 な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。
- ・お預かりした発表データは、会終了後にコンピューターより消去致します。

<PC本体を持参される方>

・PC持込の場合は、外部ディスプレイ出力が可能であることを必ずご確認ください。出力端子がMiniD-sub 15ピンでないものは、接続アダプターをご持参ください。



※HDMIやMini DisplayPortなどD-sub 15ピン以外の接続はお受けできません。

MiniD-sub 15ピン

- ・画面サイズ(解像度)はXGA(1024×768)となります。
- ・この環境で画面の全てが不具合無く表示される事を予めご確認ください。
- ・バッテリー切れを防ぐため電源アダプターをご持参ください。
- ・スクリーンセーバ、省電力モード、パスワード設定(Macはホットコーナーも)を解除しておいてください。
- ・再起動することがありますのでパスワード入力は不要に設定をお願い致します。
- ・音声は使用できません。
- ・セッションの進行に影響が出るため、発表者ツールは使用できません。発表原稿が必要 な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。

3. 幹事・世話人会

日 時:2019年7月26日(金) 18:10~

会 場:ホテルエルセラーン大阪 15F スカイアトリウム

4. 次回研究会

日 時:2020年11月20日(金)

会場:ホテルエルセラーン大阪

ホテルエルセラーン大阪



—— 最先端 CT 研究会 ——

2019年7月26日(金)

14:30-14:35 1	弋表幹事挨拶
----------------------	--------

「最先端 CT 研究会」の発足にあたって

陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室(診断))

<座長> 髙橋 哲 (愛仁会高槻病院 イメージングリサーチセンター)

14:35-15:30 スポンサードセッション 「各ベンダーからの最先端 CT テクノロジーの情報提供」

S-1	Deep Learning based Spectral Imaging Systemのご紹介	津島 総 (キヤノンメディカルシステムズ株式会社)
S-2	最先端 Revolutionized テクノロジー	松本 和也 (GEヘルスケア・ジャパン株式会社)
S-3	SCENARIA Viewにおける 次世代型逐次近似処理 "IPV"	村瀬 貴之 (株式会社日立製作所 ヘルスケアビジネスユニット)

S-4フィリップス MSCT 最新情報早坂 和人 (株式会社フィリップス・ジャパン)S-5Siemens Healthineers の最先端 CT テクノロジー佐々木 信治 (シーメンスヘルスケア株式会社 CT事業部)

15:30-16:35 セッション | 「Dual-energy」

<座 長> 福倉 良彦 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 放射線診断治療学教室)

I-1 3-material decomposition analysis に よるシスプラチン定量化の試み 高橋 哲 (愛仁会高槻病院 イメージングリサーチセンター)

I-2 IQon Spectral CTにおける

肺動脈血栓塞栓症の評価 佐々木 康二 (札幌心臓血管クリニック)

I-3 二層検出器 CT を用いた心筋遅延造影と ECV 評価 尾田 済太郎 (熊本大学大学院 画像診断解析学)

I-4 Dual-energy CTによる細胞外液分画値の stage IV 膵臓癌の化学療法後予後予測への有用性 福倉 良彦 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 放射線診断治療学教室)

I-5 膵管腺癌に対する化学療法治療効果判定:1管球型 Dual energy CTを用いたヨード濃度値とCT値のヒストグラム解析 河合 信行 (岐阜大学医学部放射線科)

I-6 Deep learning based spectral CT システムの初期検討 檜垣 徹 (広島大学放射線診断学)

16:35-17:20 セッション II 「新技術を用いた脈管評価」

<座 長> 大田 英揮 (東北大学病院 放射線診断科)

II-1Temporal MIPを応用した4D-CTによる低造影剤量CT AngiographyのEVAR術前における初期経験堀之内 宏樹 (神戸大学医学部附属病院放射線診断・IVR科)

II-2 頭部CT Angiography におけるヒストグラム 解析を用いた至適撮影タイミングの決定法 茅野 伸吾 (東北大学病院 診療技術部 放射線部門)

 II-3
 シーケンシャルサブトラクションのカラー

 表示による Flow CT display の開発
 辻岡 勝美 (藤田医科大学医療科学部放射線学科)

II-4 重力による静脈系の変化~立位 CT での評価~ 山田 稔 (慶應義塾大学医学部放射線科学教室(診断))

Reconstruction の物理特性と臨床応用について 宮前 裕太 (国立がん研究センター中央病院 放射線技術部)

18:05 閉会の挨拶

髙橋 哲 (愛仁会高槻病院 イメージングリサーチセンター)